



県立敷島公園スポーツ施設改修事業 ～スポーツ観戦が楽しくなる施設づくり～

群馬県都市計画課 公園緑地係

○はじめに

県立敷島公園は県内スポーツの拠点とも言える運動公園であり、プロスポーツの開催場所としての魅力を高める必要がありました。このため、楽しく快適にプロスポーツを観戦できると同時に、利用者がワクワクしながら競技できるように改修しました。



プロスポーツの開催状況

○動画の放映が可能な大型映像装置を設置しました

これまでの大型電工掲示板やスコアボードでは文字しか表示できませんでしたが、今回、リプレイ映像を映せるLED画面を設置したので、競技の楽しみ方の幅が広がり、フィールドとスタンドの一体感が格段に向上しました。

(正田醤油スタジアム群馬)



改修前



改修後

(上毛新聞敷島球場)



改修前



改修後

○収容可能人数を増やすためのサイドスタンド増設

よりたくさんの方が観戦できるように、ゴール裏サイドスタンドの立ち見席やトイレを増やしたので、15,700人を収容できるようになりました。以前の収容人数は10,120人でしたのでより多くの方が観戦できるようになりました。



北側スタンド



南側スタンド



トイレ（洗面台）

○快適に観戦できるようスタンドを改良しました

メインスタンドのベンチの一部を椅子にしたり、ドリンクホルダーをつけて楽しく快適に観戦できるようにしました。



ベンチを個席に改修



ドリンクホルダー付



VIP席の新設

○周辺環境に配慮した音響設備を設置しました

これまでの音響設備は、音質が悪く、音が拡散してしまうため、近隣住宅に配慮して最小限の利用としておりましたが、今回、音質がよく、音が拡散しにくい音響設備を設置したので臨場感のあるクリアな音質で競技を楽しめるようになりました。



スピーカー



操作室（陸上）

○おわりに

今回の改修事業は、計画から工事完成までの期間が約1年間という非常に短いスケジュールでした。そのため、設計から工事完成まで一刻の余裕もありませんでしたが、関係者の協力により本格的なシーズン開幕前に工事を完成することが出来ました。

スポーツ施設は、以前にも増して地域活性化の拠点として多様な役割が期待されていますので、競技環境の向上に加えて、観戦する人の快適性を高めていくことも求められていると感じています。